

# ヒレナマズ・スーパーフィッシュ化に向けて

2024年5月、藤田工場3号水槽で試験開始

(ギネス認定申請中)

完全養殖による孵化から、平均体重1kgまで4カ月を目指す。(現在約6か月)  
(500匹、雌雄各250匹で検証)

1. 純酸素のナノバブルを投入、溶存酸素量12mg/l～15mg/lにあげる。  
目的は食欲増進。
2. サラビオ温泉微生物研究所のRG92菌を投入し、腸内活性度を上げる。
3. 昆虫タンパク配合飼料の投与(蚕紛5%配合)  
目的は低分子構造の昆虫タンパクで消化吸收を促進する。
4. 水温を30℃でコントロール。従来は25℃～27℃  
目的は最も活性度が高い温度帯で飼育。
5. 運動量を押さえるために、給餌時間を除いて遮光する。
6. 飽食飼育を行い、3回/day(朝・昼・夜)魚体重の4%/day
7. 雌雄の成長差を見極めて、どちらが養殖に適しているか判別する。
8. 通常条件の飼育魚との、味覚比較をする。(身の締まり、食味等)

※ 9月末までの試験期間中、ギネス登録に向けての申請用データ作成。

申請番号：(240412035315ナf)

申請者名：内尾 義信

第三者による認定(ナマズ学権威の大学院教授に依頼中)